

低水量型超高压ウォータージェット「ジェットミストポンプ」によるアスベスト除去の概要

当工法はこれまで除去能率が上がらなかった「湿式吹き付けアスベスト」や「接着剤に吹付けられたり、接着剤で貼付けたフェルトン」などを除去する工法です。

当工法で用いる超高压ポンプユニットは最高吐出圧力180Mpa（1,800kg/cm²）、最大吐出水量2.7L/min、と使用水量が極めて少量であるため、噴射ノズルから1m程度離れると、ミスト状に拡散します。

■ 水処理が不要、特殊な水養生不要

⇒ほとんどの水がアスベストに吸水され、余剰水の発生がほとんどありません

■ 作業員への危険性が軽減、隔離シートを破損する可能性が低い

⇒1m離れると水ジェットがミスト状になります

■ 作業員への作業負荷が少ない

⇒ハンドガンの反力（30N-3kgf以下）がほとんどありません

■ はく離剤の併用で接着剤等で施工されたアスベストも容易に除去

⇒はく離剤により対象部分の接着材を軟化させて、WJで容易に除去が可能

■ 出入隅・ボルト廻りの高い除去効率

⇒これまで除去の大部分を占めていた細かい部分の作業効率が大幅に向上します

■ 安全な作業をしていただくために

⇒当社とポンプメーカーにより安全操作講習を行い、受講証を発行しています

はく離剤を併用したアスベスト除去事例（リニューアル工事）

① アスベストの粗落とし

平滑部のアスベストは金属ヘラ等で除去します



② はく離散布

粗落とし終了後、アスベスト含有接着材を除去するために、はく離材をエアレスプレーで散布します（本はく離剤では24時間放置）



③ 接着剤除去

はく離剤により、付着強度が低下したアスベスト含有接着剤の平滑部を金属ヘラ等で除去します



④ WJによる細部除去

凹凸部やボルト廻り、入隅部、手が入りにくい部分のアスベストを除去します

細部の能率はこれまでの手作業の10倍以上の作業能率が確保できます（某ゼネコン実績）



⑤ 作業後の除去面

これまでの除去工事ではアスベスト含有接着剤は除去できませんでしたがジェットミストポンプにより容易機に除去が可能となりました



超高压ポンプユニット



作業状況
(ゴーグル+甲プロテクター)



リブラス壁除去状況（湿式）
余剰水なし



超高压の噴射ジェット
隔離シートから噴射口まで約1m



鉄骨除去状況（湿式）
余剰水なし